

WEKプロジェクトニュース

Vol. 8

2020年1月発行

発行者 特定非営利活動法人

Women's
Empowerment
anazawa



ウィメンズ・エンパワーメント金沢プロジェクト

E-mail wek7582@spice.ocn.ne.jp

URL <https://wek-project.jimdo.com/>

私たちは、男女が互いにその人権を尊重し、責任を分かち合い、その能力を発揮するとともに、安全で安心な環境でいきいきと生活することができるよう、すべての人に対して、女性や子どもの人権の擁護や福祉の増進に関する事業を行い、男女共同参画社会の形成と子どもの健全育成の推進に寄与することを目的として活動を続けています。

私たちは、地域の中で暴力被害女性たちと子どもへの支援をすることが、個人の尊厳と自立を保持し、暴力と差別のない社会につながると考え、支援のネットワークを広げていくことに貢献します。

安全な信頼できる人のつながりを築くために

NPO 法人 WE プロジェクト代表坂井美津江

新年あけましておめでとうございます。

2019年は子どもたちの痛ましい事件が多く、2月の千葉県野田市における両親のDVと虐待による女子児童の死亡事件を受け、3月には「児童虐待・DVを考える緊急ミニフォーラム」を開催し、地域において私たちに何ができるかという投げ掛けをさせていただきました。

これ以降、あまり関心を持っていなかったDVを理解したいと関心を示してくださる方から、DVを理解するための話しをして欲しいとの要請をいただくようになり、関係団体等でお話しさせていただきました。

子どもたちを守るために私たちができることとして「お互いを大切にする関係を築く」DV予防教育の必要性と、被害当事者（母親・児童）が生き抜くためには「安全な大人とのつながり」が重要であることを地域で様々な活動をされている方々にお伝えすることができました。貴重な機会を下さった方々には感謝の気持ちで一杯です。地域やそれぞれの活動の中で情報を共有し、理解の輪を更に広げていただければと願っております。

DVや虐待で傷ついた子どもたちは、大きなトラウマを抱えています。地域での安全な大人とのつながりは子どもたちの心の安全基地としてとても重要である一方で、トラウマケアが必要であることは言うまでもありません。残念ながら、傷ついた子どもたちの心のケアは置き去りにされていると言っても過言ではありません。2020年は子どもたちが安心してつながることのできる信頼できる大人のいる場づくりと、子どもたちの心のケアをWEKプロジェクトの課題として、活動を展開していきたいと考えています。

WEKの活動としては、昨年9月から平和町会館でシングルマザーと子どもたちの「ほっとサロンWEK」をスタートし、いしかわ結婚・子育て支援財団様の助成対象事業として採択いただきました。スタートしたばかりの「ほっとサロンWEK」は、まだまだ認知度が低く参加者も多くはありませんが、地域密着型の暴力被害母子支援事業として地域に浸透させていきたいと考えておりますので、皆様方からの情報提供や、更なるご支援ご協力賜りますよう、よろしくお願いいたします。



金沢市暴力被害者女性と子どもに関する市民グループ・団体等の協働事業
DV サポーター養成講座～当事者の人権を尊重した支援～
2019年9月8日(日)～12月14日 金沢市女性センター研修室

DVや虐待について体系的に学び、あらゆる暴力で傷ついた女性と子どもたちを理解し、人権尊重の視点をもった支援者が活動する地域づくりを目指し、サポーター養成講座を開催しました。講座では、当事者がどう感じるかを尊重し、当事者の思いを大切にすることを重視してサポートすること、安全で信頼できる人とのつながりの重要性を学んでいただきました。

★9/8 抑圧理論・性差別とDVの構造

抑圧理論、抑圧の定義について代表の坂井が情報提供し、性差別とDVにおける抑圧関係について考えていただきました。支援者は、抑圧、アイデンティティ、被抑圧グループのニーズについての理解を深める必要があることをお伝えし、グループで話し合いました。



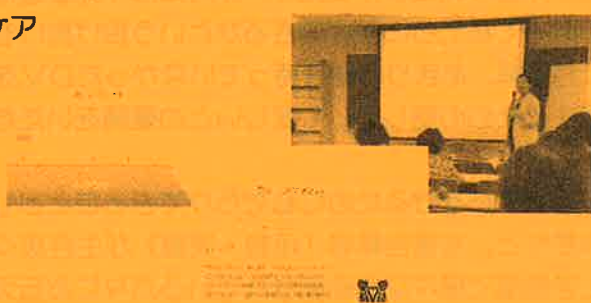
★9/21 DV防止法と離婚の基礎知識【講師】弁護士 林 桜子先生



DV被害者支援のための基礎知識として、DV防止法の解説と、離婚に関する基礎知識について情報提供していただきました。特に、離婚手続きの流れについては、DV離婚の場合の注意点なども含め、分かり易く御講義いただきました。また、後半は先生が関わって来られた事例を基に遠方の家庭裁判所への調停申し立て、生活保護、債務整理、仮処分、決断の支援等についてお話しいただきました。

★10/10 暴力の種類とその影響・DV被害者の心のケア

DV種類と暴力によるダメージとトラウマについて、副代表の新美が情報提供しました。更に、傷ついた被害者喪失感、グリーフ等について理解を深めていただき、傷つき体験にある方が自分を大事にする方法等についても学んでいただきました。



★10/19 危機介入・アセスメント



危機介入の考え方について情報提供し「そうだね、あなたはそんな目に合う必要はないよね。今、こうして私と話してくれて嬉しく思います。決して、あなたのせいではありません。」そんな言葉かけの重要性について坂井からお伝えしました。

『たとえ、どんな理不尽な気持ちであろうとも、あなたが純然たる事実として、それを受け止めてくれるなら、私はあなたを納得させようとするのをやめ、この理不尽な気持ちの背景にあるものを理解することにする。そして、そこがわかれば、その答えも明らかになり、助言もいらなくなる。理不尽な気持ちの背景にあるものがわかれば、その気持ちの意味も見えてくる。お願いだから、ただ、聴いて。私の話をただ聴いて。そして、もしあなたが話したくなったら、あなたの番まで待ってそうしたらあなたの話を聴くことにする。』

(NPO 法人 Saya-SayaDV被害者支援マニュアル『被害当事者の声』より)

★11/2 性暴力とトラウマ(公開講座)【講師】NPO 法人レジリエンス代表 中島幸子さん

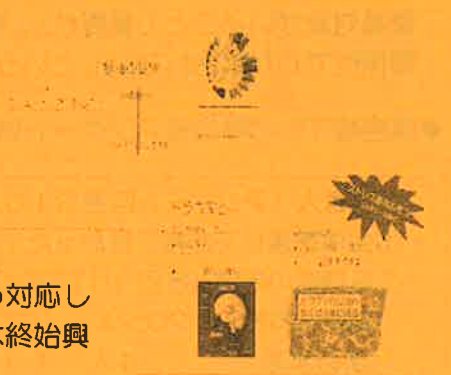
ご自身も☆さん(当事者)である経験から、性暴力がもたらす心身への影響の大きさと、トラウマとして身体が記憶することの辛さ、そして性暴力被害と解離の関係などについて、分かり易くお話しいただきました。



そして、☆さんが生きるためには「安全」「希望」「つながり」「居場所」の4つがとても重要であり、「安全な信頼できる人とのつながり」が当事者を支える鍵であることをお伝えいただきました。

【参加者の感想】

- ☺ 講義中、何度も涙が出ました。自分でも、何の涙かわかりません。でも、どこか自分の気持ちの中で封印していたことが消化されていくようか感じがしました。
- ☺ 最後のオルガさんの近所のおばさんのお話、涙が出ました。たった一人でも、寄り添う人がいれば・・・と、思いを新たにしました。
- ☺ 安全なつながりを持てる関係の居場所が増えることを強く思います。
- ☺ どの人も誰もが生き延びるため、声掛けする時に安心安全を基本として、学んだことを活かしていき、社会、大人が変わっていかねばと思いました。
- ☺ 自分もよくTVの報道に対して「どうして、そんな危険な所に行くのか」と思っていました。反省しました。正すべきは加害者の方でした。
- ☺ 今までも頭では分かっていた事が、中島さんからお話を聴き身に染みて大切だと思いました。
- ☺ 中島さんのお話し聞いて、本当に良かったです。解離のお話し、もっと聞きたかったです。
- ☺ 自分の話を聴いて気にかけてくれる人が一人でもいることは、とても大きな安心感を得られることは身をもって体験しています。今日のお話を聞いて、人とのつながりは本当に大切なんだと改めて考えさせられ、今後、自分も誰かの支援できるようになったらお話を参考に実践したいと思いました。
- ☺ 今日のお話は、生きることを考えさせられました。
- ☺ 支援者として、安全な場をつくる事が出来るよう、心にとめていきたいと思いました。
- ☺ 性暴力被害者支援の相談員をしています。毎日の支援の中で大変参考になるお話しが聞けて、ありがたく思っています。
- ☺ 支援施設のスタッフとして日ごろ関わっている中で、どう対応して良いのか戸惑いながら仕事をしていました。今日の話は終始興味深く、とても勉強になりました。
- ☺ 解離について、五感を使った対応がDIDの方への理解、☆さんのサポートとして、リフレクションというスキル等が今後の支援で知っておかないといけないと感じました。



★11/16 ジェンダー・多様な性と社会におけるDV

【講師】金沢大学人間科学系准教授 岩本 健良先生

多様な性とLGBTに関する基礎知識、多様な性をめぐる世界と日本の動き、LGBTの困難、巻き込まれやすい問題等について、分かり易くお話しいただきました。



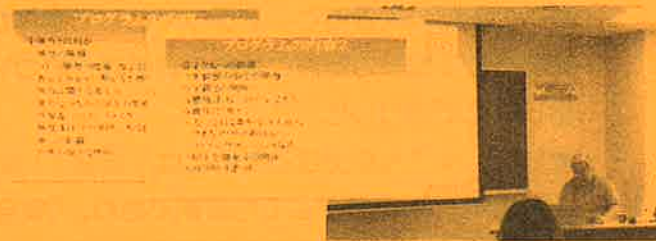
さらに、性的少数者が直面する暴力被害の種類と特徴、支援体制の現状について情報提供いただきました。



★11/30 石川県におけるDV抑止加害男性支援の現状

【講師】石川県こころの健康センター 深谷敏さん

石川県における男性加害者相談の現状について情報提供いただきました。また、実際に提供している個別カウンセリングプログラムの内容（項目）等についても、お話しいただきました。



★12/14

虐待が子どものところに及ぼすもの～トラウマと回復～【講師】南加賀福祉保健センター 所長 沼田直子先生
Childmaltreatment (子どもの不適切な養育) 【講師】石川県立児童生活指導センター 副園長 常盤秀樹さん



常盤副園長からは、児童生活指導センターで生活する子どもたちの現状を伺うことができました。

「実際の暴力で死ななくても、不適切な養育によって、子どもの未来は殺される」このフレーズは、不適切な養育環境に置かれている子どもたちを守るべき大人たちへの強いメッセージでした。

沼田所長からは、子どもの生きる力の健全さを取り戻すために必要なことは、子どもの発達・社会性・学力が育っていること、親（ひとり親でもよい、母がより好ましい）との「絆」がある（愛着形成、愛着対象がいることの重要性）、親しい人からの支えがあることを伺い、「関係性が傷ついたものは、関係性でしか癒されない」というメッセージをいただきました。

◆講座修了時の参加者アンケート結果◆

<受講者人（アンケート回答者16人）>

- ①全体を通して非常に良かった：11人（68.8%） 良かった：5人（31.2%）
- ②各講座の内容（8回14講義 延べ211人）
 - 期待どおり 205人（97.2%）
 - まあまあ 4人（1.9%）
 - 期待外れ 0人
 - 未記入 2人



【参加者の感想】

- ◎ 沼田先生、常盤さんのお話しを何度も聞きたいです。
- ◎ 現場の現実の声が聴けて良かった。
- ◎ DVについて、何となくこんな感じと思っていたことが、細かくはっきりと見えてきました。
- ◎ 自分自身の体験についても、友人に対しても、理解が深まりました。
- ◎ 私の考える範囲を超える事例や内容が多く、辛く思ったり、「なるほど」と思ったり、参加できて本当に良かったです。
- ◎ 近くにそれらしい子どもが見られたりすることもあり、声掛けをしています。
- ◎ DV当事者で支援やサポートが必要なのは、自分自身の認識と同時にDVに関連した専門家の先生方の興味深い講座内容は心に響くものでした。
- ◎ 今後も、このような勉強を続けて将来的にはさらに支援やサポート役にも関わりたいと思います。

シングルマザーと子どもたちのHAPPY Xmas PARTY

～あらしんの絵本ライブ&荒巻勇仁ミニライブ～

2019年12月22日（日）11:00～15:00 平和町会館（金沢市平和町2丁目12-35）



荒巻さんのこれまでの経験から生まれるお話しと絵本ライブを体感していただきました。頭ではなく、心に直接訴える荒巻さんのお話しを伺い、みなさんの子育て感にきっと変化があったことと思います。

MUSICTRIBE2018 バトルオーディション大阪会場にてグランプリを獲得し、歌手デビューした長男の勇仁さんの素敵な歌声に、ママたちは魅了されていました。最後に、ピングゲームをしてプレゼントをお渡ししてお別れしました。

☆親子でミニケーキづくり&ランチ

☆あらしんの絵本ライブ



☆ミニライブ

☆仲良しの輪 シェイクハンド



※この事業は、2019年連合・愛のカンパ地域助成金を受けて開催しています。

DV・児童虐待予防啓発活動

◎11月は『児童虐待防止推進月間』、11月12～25日は『女性に対する暴力をなくす運動週間』



近年、心が痛む虐待やDVに関する事件の報道を目にすることが増えました。他人事ではなく、私たちの地域にも潜んでいる可能性があることとして、より多くの方に理解して頂ければと思い、WEKプロジェクトでも啓発活動をさせて頂きました。

11月3日は石川県主催オレンジリボンキャンペーン、11月10日は石川県主催パープルリボンキャンペーンに参加し、香林坊で啓発チラシの配布を行いました。

【オレンジリボンキャンペーンにボランティア参加された方の感想】

- ◎ チラシ配布は、初めての体験だったので、多くの方に手に取ってもらえるか少し心配でした。当日は快晴で、お声かけした8割ほどの人が受け取り、そのうち3～4割ほど笑顔で好意的な印象でした。お子様連れの方には、積極的に渡しましたが、2割ほどは受け取っていただけず、少し残念な気持ちになりました。日頃から、子育ては親の裁量が大きく影響し、子供の人権の格差を感じており、欧米より、子供の人権の意識も低いように思っていました。微力ですが、このような機会に参加できたこと、嬉しく思っています。
- ◎ 子どもを連れて方や若いカップルが手にとってくれるといいなと思いながら行っていました。
- ◎ 女子高校生や若い女性が意外と足を止めてくれたことが印象的でした。



◎11月9～21日まで、石川県女性センター1階アートギャラリーにて、パネル展を開催しました。



◎ 2019年は、子どもたちの痛ましい事件が多く、DVや児童虐待等の家庭内で起きる暴力の子どもたちへの影響について、改めて考えさせられる一年でした。
WEK プロジェクトでは「子どもたちを守るために私たちができること」をテーマに関係団体等のご協力をいただき、DVと児童虐待を理解するための啓発研修等を開催させていただきました。

- ◀3/16▶ 児童虐待・DVを考える緊急ミニフォーラム (WEK プロジェクト主催)
- ◀7/18▶ 金沢市社会福祉協議会「主任児童委員研修会」
- ◀10/10▶ 金沢北ロータリークラブ「10月例会」
- ◀11/9▶ 石川県少子化対策監室「青少年健全育成研修」
- ◀11/15▶ 金沢保護区保護司会「自主研修」
- ◀12/11▶ 金沢水溶クラブ「12月例会」



◎ 北国街道野々市の市 10月13日(日)

本町児童館にて、「親子のくつろぎ広場」として、様々な企画をさせていただきました。工作コーナーでは、きのこストラップやハロウィン用ガーランド作りをしました。

親子で楽しそうに自分のオリジナルの物を作り、出来上がったものを手に、写真を撮る様子は非常に微笑ましいものでした。パペットショー「わけっこしよう」では、ハロウィンでお菓子を



もらった子どもたちが、自分の気持ちも相手の気持ちも大事にしながら仲良くお菓子を分けるというストーリーでたくさんの親子が見に来てくれました。

その他、ハロウィンの衣装をして写真撮影をするコーナーやゲームコーナーなど、たくさんの親子が遊びに来てくれました。

野々市の市のお祭りに参加させて頂くことで、地域の皆さんと交流ができ、笑顔いっぱいの日でした。



◎ 今年もにぎやかに「子育て支援メッセいしかわ2019」

石川県内の子育て支援団体や子育てに優しい企業が一同に集う人気のイベント「子育て支援メッセいしかわ2019」にWEKも毎回参加しています。

毎年人気の魚釣りゲームブースに、今年はボランティアの方も子供たちと参加してくれました。

そして今年からDV防止のイメージカラーの紫色の旗も初お目見え。

沢山の家族連れの方々に少しでもDV防止の思いを伝える事と、県内の子育て支援団体の横の繋がる事もこのイベントに私たちが参加する大きな目的になっています。

お越しいただいた方々、パンフレット等を受け取って頂いた子育て支援関係の方々に、また来年お会いしましょう。



◎ 女性センターフェスティバル2019



ありがとうございました

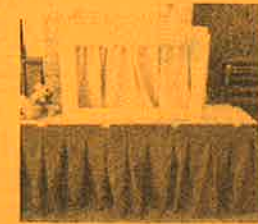
自分らしくあなたらしくしなやかにをテーマに、今年も10月26日(土)に開催されたお馴染みの女性センターフェスティバルにブースを出させて頂きました。今、石川県内の元気な女性達が集うなか、WEKも啓発グッズの販売や広報をさせて頂きました。人気はクラフトテープで作ったお花や亀の小物です。特に縁起物の亀は売り切れとなりました。

お越し下さった方、お声をかけて頂いた方、



☆☆☆☆ お知らせ ☆☆☆☆

☺ 金沢北ロータリークラブ様から、ほっとサロンの備品をご寄附いただきました。ありがとうございました♡



☺ WEK 会員募集中!

正会員 (活動会員)

総会(年1回)へ、定例会(意見交換会や研修会)の参加、ボランティア活動など、会員相互のつながりを持つことができます。

賛助会員(援助会員)

WEKの活動を支援していただく会員です。

会員になると・・・

- 講演会や講座などに優先的に参加でき、参加費の割引があります。
- 会員交流会などのイベントに参加できます。
- ニュースレターや各種講座等の情報をお送りします。

会員	年会費
正会員(活動会員) この法人の目的に賛同して入会した個人	3,000円
賛助会員 この法人の目的に賛同し賛助の意思を持つ個人および団体	個人: 1口3,000円 団体: 1口10,000円

入会希望の方は、お名前、ご住所、電話番号、メールアドレス及び会員種別をメール又はFAXで、お知らせ下さい。
所定の会費は、下記の口座に郵便局からお振込みください。

☺ ボランティアスタッフ募集中!

当団体の託児や面会交流支援ボランティアスタッフとして活動して下さる方を募集しています。興味がある活動をご自分のペースに合わせて負担のない形で、ご都合がつく時にご協力をお願いします。

活動にご協力いただいた場合、各活動1回につき些少ですが交通費と活動費(金額はお問い合わせください)をお支払いさせていただきます。

★ 託児スタッフ

- 当団体主催の講座開催時に、託児スタッフとして幼児～小学生くらいのお子さんのお相手をして頂きます。
- 活動は、主に、土曜または日曜の2～3時間程度となります。

★ 面会交流支援スタッフ

- 離婚や別居により離れて暮らしている親子が会うためのサポートをしています。
- 当団体会員の支援スタッフとペアを組んでのサポートとなります。
- 活動は、主に、土曜または日曜の2～3時間程度となります。
- 面会交流支援について学んで頂くために研修を受けて頂きます。

★ 興味のある方は、ボランティアスタッフ登録をお願いいたします。

★ お問い合わせ先 NPO法人ウィメンズ・エンパワメント金沢プロジェクト事務局

E-mail: wek7582@spice.ocn.ne.jp

TEL: 076-255-7582 FAX: 076-255-7587

※電話でのお問い合わせは14時～17時の間にお願いします。

★★★★★ WEK プロジェクト講座等のご案内 ★★★★★

<p>■ 親子で学ぶ怒りと暴力防止ワーク</p> <p>3/15 (日) 金沢会場：平和町会館 ＊ 3/28 (土) 野々市会場：ののいちカミーノ</p> <p>【内 容】親と子別々のお部屋に別れ、「怒り」の理解やイライラした時に落ち着き方等を学ぶワーク</p> <p>【対 象】小学生の児童とその保護者（父母等） 【参加費】お一人 500 円（教材代）</p>	<p>■ 自己尊重ワー／女性センター</p> <p>毎回、グループワークや話し合いを中心に進める連続講座です。</p> <p>1/18 今の「私」「私」のきもちを探そう 2/ 8 「私」の中のとらわれ 2/22 自分を知り自分に OK 3/ 7 「私」を大切にしよう</p> <p>※第 1・3 土曜日 13時半～16 時半 参加費 2000 円（1 回：500 円）</p>
<p>■ ほっとサロン WEK / 平和町会館</p> <p>1/19 私らしさを取り戻すワーク～世間の枠 2/ 2 親子で楽しく節分 ～アートワークと豆まき 2/16 私らしさを取り戻すワーク ～コミュニケーション 3/ 1 私らしさを取り戻すワーク～自尊心 3/15 親子で学ぶ怒りと暴力防止ワーク ＊</p> <p>※第 1・3 日曜日 11 時半～15 時</p>	<p>■ こころのケア講座 / 女性センター</p> <p>1/ 9 DV とトラウマ 1/23 「世間の枠」と私らしさ 2/13 身体的暴力、性暴力 2/27 精神的暴力、モラルハラスメント 3/12 トラウマに対応するツール 3/26 喪失とグリーフ（深い悲しみ）</p> <p>※第 2・4 木曜日 14 時～16 時 参加費 500 円</p>
<p>■ 面会交流支援サービス</p> <p>離婚した父母が、面会交流の取り決めをしても、具体的にどのように進めていけばよいかわからない場合や、自分たちの力で面会交流できない時、相手と直接会うのが難しい場合など、連絡調整、子どもの受け渡しや付き添い等の支援を行います。</p> <p>離婚調停中など別居の面会交流についても、対応しています。ただし、面会交流についての合意事項が弁護士等からの書面で確認できる場合に限りです。</p> <p>対象となるお子さんは、おおむね 3 歳から小学 6 年生までの石川県在住のお子さんです。</p> <ul style="list-style-type: none"> ♥ 受理面談（有料） ♥ 連絡調整サービス（有料） ♥ 受け渡しサービス（有料） ♥ 付き添いサービス（有料） <p>※ 詳しくは、WEK プロジェクト事務局にお問い合わせください。</p>	<p>■ サポートグループ 風</p> <p>生きづらさを感じる女性たちがおしゃべりしています。気軽に足を運んでください。</p> <p>毎月第 3 木曜日 14 時から 会場は非公開です。</p> <p>※WEK プロジェクト事務局にお問い合わせください。</p> <p>■ 女性のための相談室 WEK</p> <ul style="list-style-type: none"> ☎ 無料電話相談 TEL 076-255-7582 DV・虐待・離婚・子育て等のご相談を受けています。お気軽にお電話ください。 平日 13 時から 17 時まで 土日 10 時から 17 時まで ☎ 面接相談 DV、虐待、離婚、子育て等について、面談を実施しています。 事前に、お電話で面談日をご予約下さい。 ※休日、夜間も対応します。 ☎ カウンセリング（有料） 事前に、お電話でご予約下さい

★★★★★ お問い合わせ先 ★★★★★

NPO 法人ウィメンズ・エンパワーメント金沢プロジェクト事務局

E-mailwek7582@spice.ocn.ne.jp

TEL076-255-7582FAX076-255-7587

（電話でのお問い合わせは 14 時～17 時の間にお願いします。）